

資源ごみ

リサイクルはみなさんが主役



▲資源ごみを持ち寄り、分別収集する祝町地区のみなさん



▲回収されたごみは再生され再商品化されます



年間約1万2千トン。なんの数字かわかりますか。これは、平成6年度に大洗町で排出されたごみの量です。1人当りにすると約540kgです。

ごみの量は年々増え続けています。原因は生活様式が多様化し、使い捨て商品に人が集中するなど、消費者の意識が変化したことなどが上げられます。

また、こうしたごみの増加に伴い、ごみ処理経費も年々増え、平成6年度では年間約3億5千万円、1人当り約1万5千円にもなります。更に、本町では大洗・旭・水戸

環境衛生組合でごみ処理をしています。最終処分場については、旭村内に建設を進めており、現時点では焼却灰を三重県まで運んで処理しているため、多額の処理費用がかかっています。

また、最終処分場が完成しても、このままごみの排出量が増え続け、約十数年後には満杯となってしまう。最終処分場の延命のためにも、ごみの減量化は必要なのです。

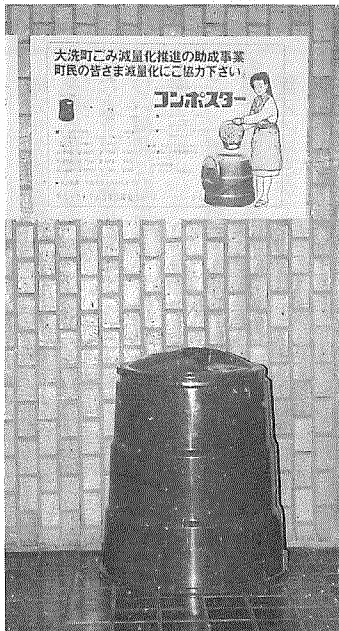
リサイクル事業がスタート

この事業は、資源として利用でき、ごみを種類別に集め、可能な限り再利用して、ごみの減量と経費の軽減を図ろうというものです。

町では、2月から祝町地区をリサイクルモデル地区として実施しています。8年度からは、祝町地区以外の地区でも説明会等を開いて、今後、町内全域において実施を予定しています。

家庭用 生ごみ処理容器 購入補助事業

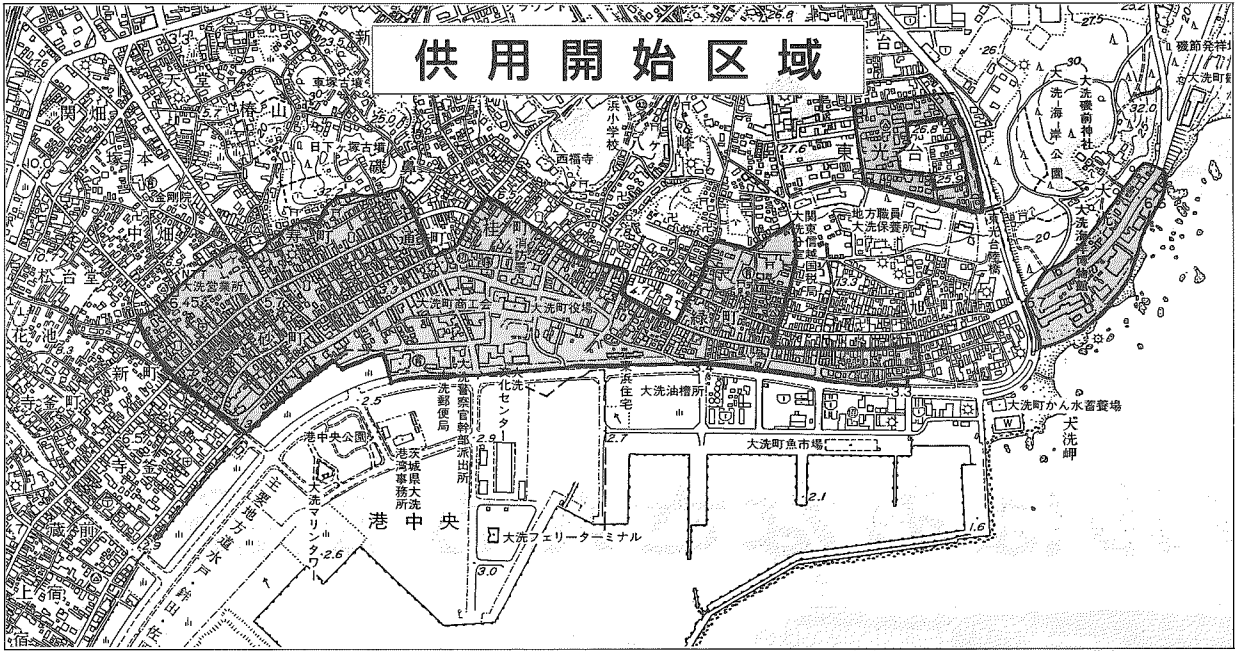
ごみを少なくするための手段として、生ごみを微生物の作用で堆肥化するごみ処理器、コンポストを購入する方に対し町では3,000円を限度額として1容器につき購入価格の2分の1を補助します。(ただし、1世帯につき2容器まで)



▲土から土へのリサイクル コンポスト(生ゴミ処理容器)

資源ごみ

かん類 ・スチール缶 表示マーク 	アルミ缶 表示マーク
びん類 ビールびん	透明びん
茶びん	青黒びん
ペットボトル	
紙類 新聞紙 雑誌 ダンボール ざつ紙(菓子箱類・包装紙・米袋等)	
布類 古着、シーツ等	



供用開始区域

公共下水道

4月1日

一部供用開始

皆様もご存じのとおり、町では平成元年度より公共下水道の整備を進めてまいりましたが、4月1日いよいよ供用開始の運びとなりました。

供用開始区域については、左の図のとおりです。

(一部供用開始できない地区もありますので、下水道課へお問い合わせ下さい。)

公共下水道が整備され、下水処理場で汚水処理することができるよう地域の「処理区域」といいます。

処理区域内の家庭では、汚水を直接公共下水道へ流すための「排水設備」工事をしていただくことになります。

排水設備とは

排水設備は、家庭の台所や風呂、トイレなどから出る汚水を公共下水道へ流すための排水管・ますなどをいいます。町では、排水設備を適正な価格で安心してまかせられるよう「排水設備指定工事店」を指定しました。排水設備については、これらの指定店にご相談ください。

排水設備は遅滞なく設置を

浄化槽をやめて公共下水道に直接した水洗トイレに改造していただくようになります。

トイレの水洗化は3年以内に

お住まいの地域が処理区域になりますと、くみ取り便所は、公共下水道が供用開始になった日から3年以内に、公共下水道へ直接流す水洗トイレに改造しなければなりません。これは、下水道法第11条で定められています。

また、処理区域内では、水洗トイレにしないと家を新築・増築することはできません。

さらに、処理区域内では、し尿浄化槽を使用されている家庭でも

公共下水道が整備されますと、皆様にも費用の面で負担がかかってまいります。また、工事に関しましては迷惑をおかけしますが、豊かな自然と快適な暮らしを守るために、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

排水設備指定工事店

会社名	電話	会社名	電話
㈱秋山工務店	266-1881	佐藤設備工業	267-3693
井上設備工業	267-5284	㈱関根工務店	267-5271
大川設備(有)	266-1461	大幸建設(株)	266-0055
㈱大貫工務店	267-4665	㈱田口工務店	267-5241
加治設備工業(株)	266-2406	東光建設(有)	267-2130
㈱菊地工務店	267-3007	(有)戸塚建設	267-3148
(有)木村工務店	266-1666	㈱水垣工務店	267-2716
㈱雲井工務店	269-4497 (有)267-5183	(有)八千代工学	266-1108
コモリ工業(株)	266-3571	山本設備工業	267-5688

年金だより

国民年金保険料前納すると割安です

今年度の保険料は、12,300円(月額)です。

納入通知書は4月10日頃お届けする予定です。納税組合に加入している方の納入通知書は直接、組合にお送りします。

◎1年間分の保険料全額を前納しますと、毎月納める場合に比べて1年間分で3,560円割引となります。1年間分前納をご希望の方は、納入通知書に綴られている年間前納の納付書を利用して、平成8年4月30日まで納めて下さい。また、半年分の前納もできます。半年分前納は毎月納付に比べ、半年間で820円割引となります。半年分の前納をご希望の方は役場年金係まで納付書をご請求下さい。

◎国民年金の加入者で、4月か

ら会社等にお勤めになり厚生年金等に加わった方は、国民年金保険料の納付が必要なくなりますので、役場年金係で『国民年金被保険者種別変更届』を必ず行って下さい。届出には健康保険証と印鑑が必要です。そのほか退職、結婚、離婚などによっても、そのつど種別変更届が必要ですので届出をお忘れのないようお願いいたします。



税だより

確定申告が間違っていたときは

確定申告をした後で、計算間違いなど申告内容に間違いがあることに気付いたり、うっかりして確定申告することを忘れていた方は、税金はかかりません。しかし、延滞税はかかる場合があります。

それを訂正することができます。

税額を多く

申告していたとき

確定申告書を出した後で、税額を多く申告していたことに気付いたときは、「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができます。

税額を少なく

申告していたとき

確定申告書を出した後で、税額を少なく申告していたことに気付いたときは、「修正申告」をして正しい税額に修正してください。この「修正申告」をするための用紙は税務署にあります。

修正申告は、税務署から更正を受けるまではいつでもできますが、税務署の調査を受けた後で修正申告したり、更正を受けたらすると加算税がかかりますので、気付いたときはなるべく早く申告されるようお勧めいたします。

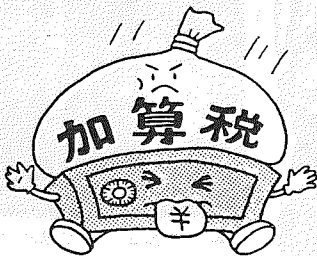
また、修正申告によって新たに納めることとなった本税額は、修正申告書を提出する日に納めてください。この納める本税額には、本税と併せて納めていただくこととなります。

手続等についてご不明の点がありましたら、税務署にご相談ください。

確定申告を忘れていたとき

確定申告をしなければならぬのに、申告書の提出を忘れていたときは、すぐに申告してください。用紙は税務署にあります。

申告期限を過ぎてからの申告を「期限後申告」といい、税務署から決定を受けるまではいつでも申告できます。税務調査を受けた後に期限後申告をしたり、決定を受けたらすると、本来の税額のほか、納付すべき税額の15%の無申告加算税がかかりますので、なるべく早く申告されるようお勧めいたします。また、この場合の税額は、申告書を提出する日に納めてください。



茨城県下水道促進コンクール
「ポスターの部」佳作を受賞

県では、毎年9月の1週間を「下水道促進週間」と定め、各種の催し等を行っています。この一環としてポスターや作文・標語のコンクールが毎年行われており、約12,000点の作品応募がありました。その中から、厳正なる審査の結果、本町から当時大洗南中3年の関根周治君と同年2年の米川祐美さんの作品が見事、佳作に選ばれました。

「標語」佳作
下水道 みんなの街の
大静脈

9月10日全国
下水道促進コンクール
「ポスター」佳作



健康な生活・趣味のある暮らし

健康まつりを同時開催
公民館まつり



2月18日、町文化センターと町中央公民館を会場に、第6回健康まつりと第1回公民館まつりが同時開催されました。当日は、前日から雪にもかかわらず、大勢の町民の人たちでにぎわいました。健康まつりは、成人病予防料理の試食や健康クイズ・体力測定・血圧測定・健康相談などのコーナーが設けられて、家族連れなどた

また、お年寄りが骨折により、寝たきりになるケースの原因ともされる骨粗鬆症の検診には150名の方々が受診し、関心の高さが伺えました。恒例となったミニサッカー大会は残念ながら雪のため室内に変更、15チームがリフテ

竹内 宏町長
自治功労の表彰を授与

竹内町長は、全国町村会（会長黒澤丈夫）より自治功労者として表彰され、去る3月8日第1回町議会定例会の席上で小松崎七郎議長から伝達されました。小松崎議長から祝辞が述べられた後、町長は「一生懸命誠心誠意仕事が出来たのも町民の皆さんをはじめ、議員の皆さんのご理解と職員の協力があつたからこそ、また、心の大切さを教えてくれた母の姿が思い出されます。この表彰を天の声として今後とも思い切った行政運営を推進したい。」と声をこまらせて謝辞を述べていました。



竹内町長は、就任以来一貫して「真面目に働くものが報われる町政」を基本姿勢に町政運営を行ない、そ

イングを競いあっていました。午後は、健康家庭及び献血功労者表彰式と県西総合病院の中川司先生による「健康づくりと運動」をテーマに講演会が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

【健康標語】
【特選】
定期検診しつかり受けて
老後の安心健康管理
永町 磯崎 禮子

また、今回が第1回目となる公民館まつりは、日頃公民館を利用し、文化活動に取り組んでいる各種教室の発表の場として開催

会場には、書道や生け花、陶芸や俳句・絵画などが展示され出品者はお互いの作品を熱心に観賞しあっていました。皮芸・アートフラワー・パッチワーク・編物などのグループは展示と作品の即売会をおこない、作品はあつという間に完売。発表の部ではお茶席が設けられ、磯崎講座や太極拳講座・大洗町吹奏楽団が一年間の練習成果を披露しました。

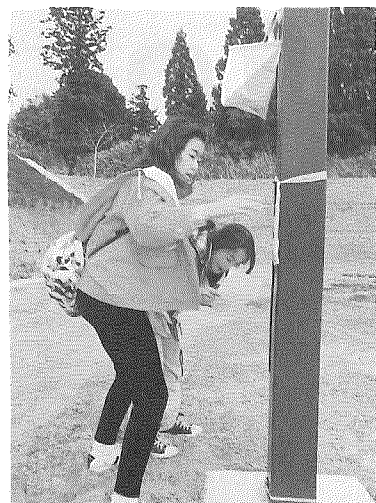
また、「ジャーマンポプリ」「七

● 春はもうすぐ
町民オリエンテーリング大会

まだ風は冷たいけれど、やわらかい日差しに春の訪れを予感する、2月25日（日）、今回で19回目を数える、町民オリエンテーリング大会が町教育委員会の主催で開催されました。

総勢138名が方位磁石と自分の地図を読む力だけを頼りに、楽しく、一所懸命に家族や友人のグループで参加しました。

参加者はそれぞれのペースで、洞察力をフルに発揮しながら、力を合わせて楽しい一日を過ごしていました。



大洗町吹奏楽団による演奏

寄付

- 一、地下式消火栓一基 (48万円相当)
大洗町磯浜町758 倉田 實殿
- 一、防災施設として
大洗町磯浜町1473 木村勇三殿
- 一、体育館用校歌額一基 (22万3千円相当)
学校教育活動のため
大洗一中PTA H6・7年度役員 殿
実行委員一同
- 一、式拾万円
教育振興のため
大洗町磯浜町1097 加藤 理殿
- 一、三拾万円
消防施設整備資金として
- 大洗町磯浜町1097 加藤 理殿
- 一、ステレオ一台 (18万9千円相当)
パネルシアター一台 (2万7千円相当)
第一保育所保育用品として
第一保育所父母と先生の会
会長 小沼正勝殿
- 一、六拾万円
学校教育図書購入助成金として
大洗町ライオンズクラブ
会長 関根精一殿
- 一、三拾万円
中央公民館図書購入助成金として
大洗町ライオンズクラブ
会長 関根精一殿
- 一、交通安全祈念フロンズ像一基 (350万円相当)
交通安全祈念のため
大洗町ライオンズクラブ
会長 関根精一殿

フォト 37

【評】子どもの良い表情と、子どもの視線でとらえた構図が雰囲気を出しています。
(萩谷 茂)



祭 20~35mm F4 オート 1/3EV 橋本照三

▼ おみくじ 24mm F8 1/250 加島清暉



【評】子どもの顔を隠したことで、腕の動きがより子どもらしさを強調しています。
(萩谷 茂)

おおあらい

俳壇



後藤亀泉選

日当るも日陰も梅の径かな

【評】梅で名高い公園の巡路である。白梅また紅梅、花の色、花の香り、その中の日の当っている径、或は森陰の処など、それぞれ微妙に違っている感触を楽しんでいるのである。

春の湖光もろとも掌に掬ふ

【評】春の陽光を一面に受けて輝く湖。その一端を岸辺に掬い取ってみたのだが、ホンの少しの掌中の水もまた春光を浮べてきらきらと光りかがやいているのである。

満月の天上にあり返る

【評】早春の満月が高々と頭上にある。二、三日ようやく春らしくなった陽気が、月光に紅をさしていたのだが、寒気の戻った今夜の月はただ白々と輝くばかりである。

春の色店一杯に並びをり

【評】観衆の一人一人に蛤がふるまわれている。浜特産の獲れたての蛤だ。春恒例の行事が、明い海辺の日差しの中で賑やかに繰りひろげられているのだ。

上潮の舟底たたく春の川

【評】川舟の舟底をひたひたと叩いてゆく春の上潮。四季のうち最も激しく干満を繰り返す春潮は、瀬沼川のような潮入川にも大きく水位の変動をもたらす。舟底の水音は春に目覚めた川の息吹である。

麗かや影踏遊びせがまれて

【評】影ふみ遊びとは懐しい。聞くにのどかな気分になってくる。ようやく強くなってきた日差しが人の影を濃くしている

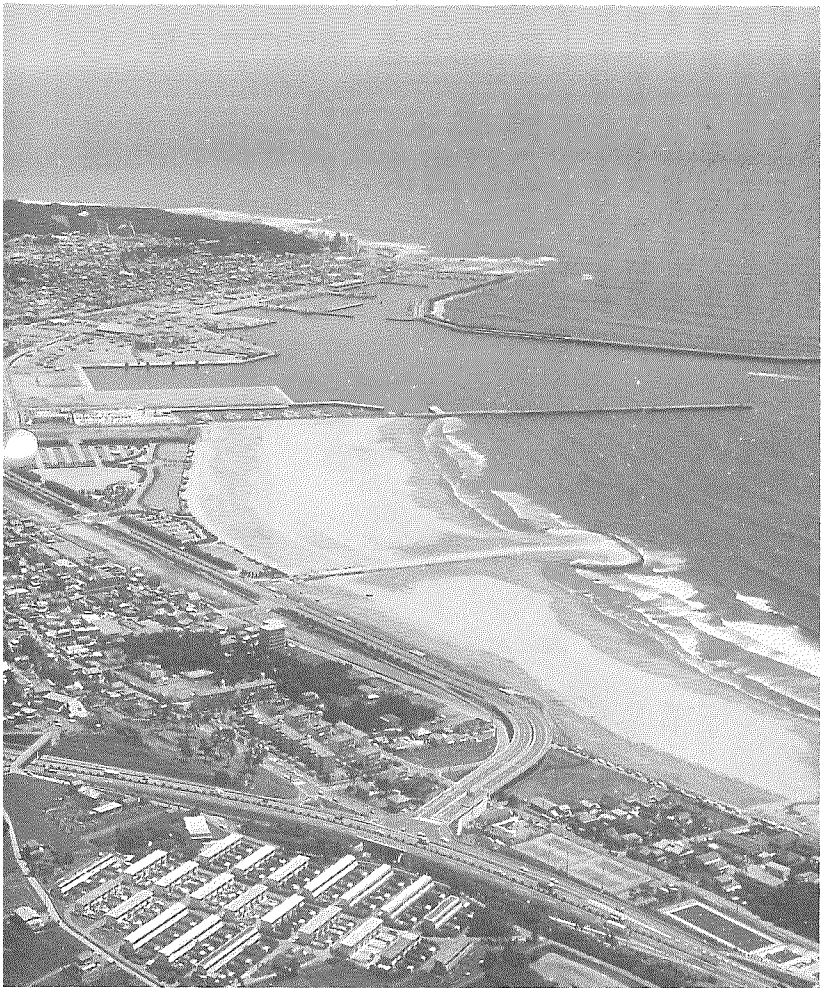
春の広場で、子供達にせがまれるまま、互いの影を追いかけて遊んでいる。まことにうららかなである。

三月や旗靡きたる農機店

【評】店頭の春風に売出しの旗を靡かせている農機具店。いよいよ三月だ。凍を解き始めた野良の土は、耕耘機の廻転刃が入ってくるのを待っているのである。

新町 小松崎十吉

新町 小松崎十吉
【評】観衆の一人一人に蛤がふるまわれている。浜特産の獲れたての蛤だ。春恒例の行事が、明い海辺の日差しの中で賑やかに繰りひろげられているのだ。
上潮の舟底たたく春の川
【評】川舟の舟底をひたひたと叩いてゆく春の上潮。四季のうち最も激しく干満を繰り返す春潮は、瀬沼川のような潮入川にも大きく水位の変動をもたらす。舟底の水音は春に目覚めた川の息吹である。
麗かや影踏遊びせがまれて
【評】影ふみ遊びとは懐しい。聞くにのどかな気分になってくる。ようやく強くなってきた日差しが人の影を濃くしている
春の広場で、子供達にせがまれるまま、互いの影を追いかけて遊んでいる。まことにうららかなである。
三月や旗靡きたる農機店
【評】店頭の春風に売出しの旗を靡かせている農機具店。いよいよ三月だ。凍を解き始めた野良の土は、耕耘機の廻転刃が入ってくるのを待っているのである。
新町 小松崎十吉
【評】観衆の一人一人に蛤がふるまわれている。浜特産の獲れたての蛤だ。春恒例の行事が、明い海辺の日差しの中で賑やかに繰りひろげられているのだ。
上潮の舟底たたく春の川
【評】川舟の舟底をひたひたと叩いてゆく春の上潮。四季のうち最も激しく干満を繰り返す春潮は、瀬沼川のような潮入川にも大きく水位の変動をもたらす。舟底の水音は春に目覚めた川の息吹である。
麗かや影踏遊びせがまれて
【評】影ふみ遊びとは懐しい。聞くにのどかな気分になってくる。ようやく強くなってきた日差しが人の影を濃くしている
春の広場で、子供達にせがまれるまま、互いの影を追いかけて遊んでいる。まことにうららかなである。
三月や旗靡きたる農機店
【評】店頭の春風に売出しの旗を靡かせている農機具店。いよいよ三月だ。凍を解き始めた野良の土は、耕耘機の廻転刃が入ってくるのを待っているのである。
新町 小松崎十吉



特集 平成8年度予算

住む喜びが実感できる
マリンシティーづくり

新年度予算総額 122億1657万円

平成8年度予算は、3月8日から15日までの会期で開催された「第1回町議会定例会」で可決されました。新年度予算総額は一般会計予算68億2173万円と7つの特別会計予算の合計53億9484万円を合わせ総額122億1657万円（対前年比△7.4%）になりました。

今回の新年度予算の議会上程に当たり竹内町長が述べた施政方針とその提案理由の要旨をお知らせいたします。



▲ 3月定例会で新年度の
方針を述べる竹内町長

町政運営の基本

平成8年第1回大洗町議会定例会の開会にあたり、提出いたします議案の説明に先立ち、町政運営に対する所信の一端を申し上げ、議員各位のご理解とご協力を頂きたいと存じます。

私は、町長に就任以来つねに町民の意見を基調に創造性と英知を結集しながら信頼される行政を基本姿勢として、まちづくりに取り組んでまいりました。

お陰さまで、厳しい財政環境の中ではありましたが町民生活に密着した各種の政策を展開し着実に実現して来られましたことは、議員の皆様をはじめ町民の皆様方の深いご理解とご協力の賜ものと感謝申し上げる次第であります。

21世紀がまじかに迫り、行政改革や地方分権の推進が図られており、あらためて自治体の在り方が強く求められている現在、かつ長引く不況と不透明な社会状況の中でこそ我々の英知が求められ、原点に戻って行政自らが厳しく不要不急を採択し、生活に重点をおいた行政運営を行わなければならないと考えています。

本年度は、第三次大洗町総合計画の後期計画（平成8～12年）の初年度として、その推進を図らなければならない年であり、真に行政が取り組まなければならない分野を見極めた上で、新たな時代に対応したまちづくりを進めてまいります。

今、ひたひたなか地区開発や北関東自動車高速道路、東関東自動車高速道路整備や百里飛行場の民間供用化など大洗町を取り巻く社会環境の変化や平成12年開館予定の新大洗水族館建設などを踏まえ、21世紀における振興策について、誤りが無いように計画的行政の推進を行ってまいります。

しかし、当町の財政事情は、昨年にも増して非常に厳しい現状にあり、行政改革の推進、行政経費の節減合理化を図り、最小の経費で最大の効果をあげるよう、創意と工夫を凝らし町政を推進していかねばならないと意を新たにしているところであります。

平成8年度予算

次に、平成8年度大洗町一般会計予算を始め、7つの特別会計予算について、ご説明申し上げます。

まず、町の予算の前提となる国の予算ですが、わが国の経済は、景気の足踏み状態が続いているものと見ております。

この中で、我が町の財政状況は、歳入面では、町税の個人町民税は前年度に引き続き制度減の実施、また、景気の低迷により法人税の減など、町民税は前年度比2・2パーセントの減となっております。

第5は、産業の活力みなぎるまちづくり

5つの基本目標実現に向け、町民の皆さんと一体となって、時期を逸することなく積極的に実現に向けて、各般の施策に最大限の努力をして、町民の要望に答えていく決意であります。

第3は、健康でゆとりと生きがいのあるまちづくり

第4は、こころ豊かな人づくりと潮風の香る文化のあるまちづくり

第1は、水と緑の調和した魅力あるまちづくり

第2は、安心して暮らせる快適なまちづくり

第3は、健康でゆとりと生きがいのあるまちづくり

第4は、こころ豊かな人づくりと潮風の香る文化のあるまちづくり

第5は、産業の活力みなぎるまちづくり

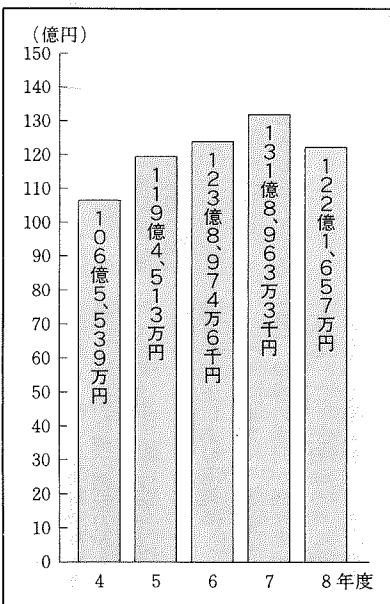
5つの基本目標実現に向け、町民の皆さんと一体となって、時期を逸することなく積極的に実現に向けて、各般の施策に最大限の努力をして、町民の要望に答えていく決意であります。



会計別予算額

会計名	予算額	対前年比
一般会計	68億2,173万円	95.0%
特別会計	53億9,484万円	89.8%
〔会計別〕		
国民健康保険事業	16億1,825万3千円	98.8%
老人保健事業	18億4,248万5千円	79.8%
地方卸売市場冷凍冷蔵事業	5,789万4千円	65.0%
桜道土地区画整理事業	6,623万6千円	78.0%
公共下水道事業	7億7,349万1千円	67.7%
公平委員会	1,467万2千円	103.9%
水道事業	10億2,180万9千円	66.6%
合計	122億1,657万円	92.6%

当初予算(一般会計・特別会計)の推移



このため、平成8年度予算編成にあたりましては、行政改革を一層推進し行政経費の節減合理化を図るとともに、国・県補助金、有利な地方債の発行や基金の積極的な活用を含め、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹し、節度ある財政運営を行うことを基本とし、財政の健全性の確保及び住民福祉の向上に努め、計画目標の達成に必要な予算を編成した次第であります。

特に、健康・福祉の拠点となる健康福祉センターの建設、公共下水道の平成8年度供用開始に伴い各家庭の下水道への加入促進、第5次上水道拡張事業の平成9年度一部供用開始、温泉開発、高齢化社会福祉対策や環境対策、防災体制のまちづくり整備など住民に身近な社会資本の整備に投資を振り向けてまいりました。また、昨年完成いたしました大洗港第4埠頭（貨客兼用バース）の活用促進に向け、取り組んでまいります。

このように、我が町の財政状況は、歳入面では、町税の個人町民税は前年度に引き続き制度減の実施、また、景気の低迷により法人税の減など、町民税は前年度比2・2パーセントの減となっております。

このような町民税の状況でありながら、新築家屋の増加などで前年度比4・8パーセントの増となり、町税全体で前年度の予算額を上回る額を確保することができました。課税にあたりましては、課税客体を適正に把握するよう努めてまいります。また、利子割交付金につきましては、銀行預金等の金利低下の影響を受け前年度比17・9パーセント減と大幅な減額となる見込であります。

地方交付税は、前年度比6・5パーセント増と収入が見込まれ、一般財源を確保することができました。

このため、平成8年度予算編成にあたりましては、行政改革を一層推進し行政経費の節減合理化を図るとともに、国・県補助金、有利な地方債の発行や基金の積極的な活用を含め、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹し、節度ある財政運営を行うことを基本とし、財政の健全性の確保及び住民福祉の向上に努め、計画目標の達成に必要な予算を編成した次第であります。

特に、健康・福祉の拠点となる健康福祉センターの建設、公共下水道の平成8年度供用開始に伴い各家庭の下水道への加入促進、第5次上水道拡張事業の平成9年度一部供用開始、温泉開発、高齢化社会福祉対策や環境対策、防災体制のまちづくり整備など住民に身近な社会資本の整備に投資を振り向けてまいりました。また、昨年完成いたしました大洗港第4埠頭（貨客兼用バース）の活用促進に向け、取り組んでまいります。



水と緑の調和した 魅力あるまちづくり

土地利用の推進

わが町は、古くから漁業と観光・農業の町として栄え、市街地も海岸部と台地にはさまれた地区に密集して形成されており、良好な市街地整備を図る必要があります。また、高速道路網の整備が進み、首都圏や北関東圏との時間距離が短縮されるなど、遠距離の観光客が増加しておりますので、魅力ある観光地として自然を生かしながら、整備を進めて行く必要があります。このため、大洗町土地利用構想に基づき良好なまちづくりの形成を図るため、無秩序な開発を防ぎ、有限な町内の土地と自然を最大限に活用した合理的で秩序ある土地利用を進めてまいります。

都市計画の推進

都市計画法の改正に伴い、昨年、住民説明会等を経て、先日の3月4日に新用途として施行することが出来た。本年度は都市計画の第4回線引一斉見直しに当たりますので、これに向けて業務を推進してまいります。

桜道土地整理事業につきましては、平成7年度を最終年次として、推進してまいりましたが、換地清算金の徴収及び交付業務を行うため1年延長し業務を推進してまいります。

道路の整備

住民の生活や産業活動を支える道路網の整備は、地域振興のためにも欠かすことのできない重要な施策でありますので引き続き、町発展の基盤である主要道路及び生活道路の整備促進をしてまいります。

身近な町道をさらに整備を進めるとともに、大貫台地の住宅開発に合せて都市計画道路船渡大洗線の事業化に向けて、取り組んでまいります。また、県道大洗友部線は沼沼駅から松川（1・6km）までが整備され、昨年に供用開始されましたので、引き続き、松川地区から国道51号線までの延伸や長岡・大洗線、運動公園進入路等についての早期完成に向けて、その促進を図ってまいります。

港湾の整備

大洗港の整備については、港湾整備計画に基づいて整備しておりますが、本年度も沖防波堤の建設を中心として、その整備に力を注いでまいります。また、人的、物的流通の促進を図るために、貨客船誘致のため、県を始め大洗港湾振興協会や町が一体となって、ポートセーラズを行ない、町の活性化に向けて努力してまいります。

公園緑地の整備

また、サイン設置計画につきましては、平成6年度より基本計画に基づいて、設置してきておりますので、本年度も引き続き誘導サイン・案内サインの整備を進めてまいります。

また、子供会・高齢者クラブの皆さん方による、町民主体の緑のまちづくりを推進してまいります。

上水道の整備

安定した水を確保するため、県中央広域水道用水供給事業の受皿整備に第5次拡張事業（浄水場）の建設等を中心としてその整備を進めてまいります。



▲完成まじかな大洗町中央配水場

下水道の整備

下水道整備にあわせて、既設の石綿管を鉄管に布設替を行っているところがあります。本年度も受水施設整備を引き続き進め、平成9年度の供用開始（約4,000トン）を目指し、整備してまいります。



▶公共下水道マンホールの鉄蓋

下水道は、私たちが健全で快適な生活を営み自然環境を保護していくために欠かせない施設であります。このため平成元年度より公共下水道の整備に取り組んでまいりましたが、いよいよ本年4月から一部供用開始する運びとなりました。つきましては、一部供用開始する36ヘクタールの区域内の各家庭・事業所等の加入促進を図ってまいります。

さらに、中継ポンプ場用地を取得するほか、引き続き技線管渠工事を施工し、区域の拡大を図ってまいります。



環境衛生の確保

日常生活から、毎日排出されるごみ、し尿などの一般廃棄物の処理は、町民生活に欠かすことのない問題であります。

このため、ごみ・し尿は、大洗・旭・水戸環境衛生組合で共同処理を実施しているところでありますが、一般廃棄物の最終処分場が未整備であります。早期完成に向けて、積極的に取り組んでまいります。

住宅の整備

住宅は、町民生活を営む場であり、健康で文化的な生活を支える多様な住宅が求められています。また、地域の活性化・発展を図る上で大きな役割を果たす、住宅開発が期待されております。

また、ごみ問題に対する意識を高め、ごみ減量化の推進及び拡大を図ってまいります。このため、ごみ減量化につきましては、祝町地区をモデル地区として、先月、2月から町民の皆様のご協力により開始することが出来ました。今後、全町内の地域に向けて取り組んでまいります。さらに、各家庭から出る生ごみの自家処理容器的購入につきましても、引き続き補助を行ない、町ぐるみの減量化の推進に取り組んでまいります。

このため、県住宅供給公社が進める大貫台地の住宅開発の用地買収に協力してまいりました。昨年は、埋蔵文化財の試験掘調査を進めてまいりましたので今後、基本計画及び基本設計の策定に参画するとともに、早期の事業化に向けて働きかけてまいります。また、「遊・住・農」の三点セットを基本として計画されています、二葉町地区開発につきましても、昨年、事業化のため基本構想策定を委託してまいりましたので、本年度は、事業具体化促進の調査費を計上し事業の推進を図ってまいります。

大洗の美しい自然環境は、後世に引き継ぐべき大切な財産であり



環境美化の推進

安心して暮らせる 快適なまちづくり

消防・救急及び 防災体制の整備

阪神・淡路大震災の教訓を活かし、複雑多様化する災害・自然災害・火災などの災害から町民を守るための消防・救急体制の整備、防災体制の整備の一層の充実強化に努めてまいります。また、新たな観点から地域防災計画を見直し、これに基づき震災対策にも取り組んでまいります。

只今、整備いたしております緊急情報衛星受信装置（職員参集装置）の導入により、有事の際に迅速且つ適切な災害対策活動を進めてまいります。また、完成いたしました防災倉庫に、災害用品の備蓄をはじめ原子力災害に備え、「ヨウ素剤」を保管するなど万一の原子力災害に備えてまいります。

消防施設整備につきましては、第3分団の消防ポンプ自動車の更新を行うほか、救急救命士の誕生により、救急体制を強化するため高規格救急車の導入及び県波専用無線施設を整備いたします。

さらに、高度な救急活動に対処するため、引き続き救急救命士養成修得のため職員を研修に派遣してまいります。

◀救急体制の強化・高規格救急車



公害の防止

悪臭、騒音、大気汚染、水質汚濁は一部を除き減少しておりますが、近年、廃棄物の不法投棄が多くなっておりますので、関係機関と密接に連携をし、これらの不法投棄防止の強化を図ってまいります。また、水質浄化対策につきましては、特定施設に該当する事業所に適切な指導を行い、住民の良好な生活環境の確保に努力してまいります。

交通安全対策

交通安全対策につきましては、事故の発生を未然に防止するよう取り組んでまいります。このため、昨年に引き続き、カーブミラー、道路標識、道路照明など交通安全施設の整備を進めてまいります。

近年、交通事故の増加傾向が著しい高齢運転者を対象として二輪車・四輪車の交通安全運転に関する体験型の教育事業を実施し、高齢運転者の交通安全教育の充実を図り、交通事故防止を推進してまいります。

また、交通安全教室を開催するほか、学校、各種団体、地域において積極的に広報活動を展開してまいります。さらに、関係機関の協力のもと暴走族追放運動を推進してまいります。

墓地・斎場の整備

墓地・斎場の整備につきましては、進入道路、駐車場及び進入路街灯を整備して町民の皆様の利便性を高めてまいります。

今後とも、斎場の利用者の意見を踏まえ、葬儀の簡素化、利用者の経費軽減の場、故人とのお別れの場として提供してまいります。また、墓地の環境整備につきましても、引き続き整備を行ってまいります。

健康でゆとりと
いきがいのあるまちづくり

高齢者福祉対策

高齢化社会の到来を迎え、高齢者が健康で生きがいを持って、住み慣れた地域の中で安心して暮らすには、保健・医療・福祉が連携し、高齢者とその家族ニーズに適切に対応できる総合的な支援体制を整備することが重要であります。

「高齢者保健福祉推進10ヵ年戦略（ゴールドプラン）」に基づき、町が策定した「大洗町老人保健福祉計画」を踏まえ、各種事業を展開して行くことが必要であります。

要援護老人の在宅福祉であるホームヘルパー派遣事業、デイサービス事業、ショートステイ事業を積極的に展開するほか、一人暮らし老人給食サービスを実施するとともに、移動入浴サービス事業、愛の定期便、高齢者や重度身体障害者に対する日常生活用具の給付

地域保健対策

急速な高齢化の進展、慢性疾患の増加など疾病構造の変化、保健サービスに対する地域住民のニ

ーズの高度化、多様化等に対処するため、総合的な地域保健医療対策を推進する必要があります。

このため、医療後の機能回復につきましても、基本動作訓練やリハビリなどの機能訓練を実施するほか、寝たきり状態の方々の家庭を訪問し、介護負担の軽減を図るための介護指導を行ってまいります。

生活の基本は、なんといっても健康にあります。「自分の健康は、自分でつくる」と言う自覚をもち、食生活の改善や、運動など日常生活での実践を行うことが最も必要であります。新たな事業として、中・高齢の方々を対象（募集）に6ヵ月間継続して「町民ウォーキング」を開催し、健康の維持と疾病の改善を目標とした事業を展開してまいります。

また、30歳以上の女性を対象に乳がん検診の実施。さらに、他町村に先駆け、寝たきり老人の訪問歯科診療を行ない、口腔内の衛生改善を図り、死亡原因の多くを占める肺炎の予防対策に取り組んでまいります。

このため、保健センターを拠点として、母子保健事業、老人保健事業や健康づくり推進事業、健康まつりなどを実施し「町民の健康づくり」を一層推進してまいります。

社会福祉対策

核家族化等の進行、女性の職場進出などにもない、家庭における保育機能や介護機能が低下してきております。このため住民のニーズに対応した保育制度の充実並びに障害者が安心して暮らせる福祉のまちづくり等の推進が求められます。また、社会福祉サービスの需要はますます増大、かつ多様化しています。

保育所につきましては、少子化傾向により児童数が減少しつつありますので、様々な保育需要に対応した機能の充実が求められてお

ります。

本年度も私立保育所に対する委託児童措置費を計上するとともに、運営助成を引き続き行なってまいります。さらに、新たに私立の3園に「世代間交流」の特別保育事業補助をおこなってまいります。

高齢者や障害者等が家庭や地域の中で安心して生活できるようにするため、要援護者一人ひとりに対し保健・福祉・医療の関係者が在宅ケアチームを編成し、地域全体で総合的かつ、確実に各種のサービスを提供することが必要であります。

民間地域福祉活動の母体であります、社会福祉協議会の組織の充実強化を図るため、昨年に引き続き、地域ケアシステム事業を取り入れ、その拡充に支援を行ってまいります。

社会保障の推進

健康で生きがいのある生活を支えるうえで、国民健康保険、国民年金制度の適切な運営が求められています。

国民健康保険につきましては、被用者保険制度が適用されない方を対象とする相互共済の医療保険制度として重要な役割を担っています。

昨年度に実施した大きな成果を上げている脳ドック（35歳から69歳の方々を対象）の予防保健事業を引き続き実施してまいります。

また、被保険者の適正医療に対する認識を高めるほか、国保税の徴収率の向上を図ってまいります。

国民年金につきましては、高齢化社会に対応するため大幅な改正が行われ現在に至り、老後生活の安定の基盤となる制度であります。

大洗町の被保険者の状況は、自営業者・農業従事者などを中心とする5,346人が加入しておりますので、年金制度の普及を図るなど未加入者の加入促進と保険料の検認率の向上に努めてまいります。

こころ豊かな人づくりと
潮風の香る文化のまちづくり



幼児教育
学校教育の推進

情報化・国際化・価値観の多様化など社会の変化が著しく進展しております。こうした時期に対応する幼児教育、学校教育や生涯学習を推進し、豊かな心をもち、21世紀をたくましく生きるひとづくり、文化のまちづくりを進めてまいります。

まず、幼児教育につきましては、出生率の低下、少子化現象が進行し、地域の中で子供同士のふれあいの機会が減少しています。このことから今後、幼児期の集団活動の必要性はますます高くなると考えられます。そのため、今後も引き続き幼稚園教育にかかわるニーズの把握に努め、長期的展望に立つて、幼稚園教育の適正なあり方について検討を進めてまいります。

学校教育につきましては、時代の進展に即応した心身共にたくましい子供たちを育成するため、快適で特色のある教育環境づくりを図ってまいります。そして国際化に対応できるよう引き続き外国人英語指導助手を配置し、国際的感覚や視野を持った人材を育成してまいります。

また、情報化社会に対応した情報教育の一層の推進を図っております。

機会の場の提供などの生涯学習を積極的に推進してまいります。このため、本年度を初年度として、地域と学校の連携による生涯学習のまちづくり推進事業を展開してまいります。

昨年に引き続き、子ども達が豊かな自然の中での遊びを通じて学習する「アイアンキッズ（少年海賊）クラブ活動」を開催してまいります。また、北海道の大自然を体験させ、自然を慈しむ心を育てるとともに、協調性・自立性を養う機会として「まるごと北海道体験教室」事業を開催してまいります。さらに、公民館講座の幅広い展開や自主グループ活動の支援を図ってまいります。

余暇時間の増大、生活水準の向上などを背景に、健康やスポーツへの関心が高まり、幅広い年齢層においてスポーツ・レクリエーションに親しむ人々が多くなっています。このため、各種スポーツ大会・スポーツ教室などを積極的に開催、ニュースポーツを取り入れたスポーツの振興を図ってまいります。

心身の健康と体力増進を図るための場として、大洗町総合運動公園の活発な利用を図ってまいります。また、石井藤吉郎氏の野球殿堂入りを記念して、学生野球大会を開催し、青少年の健全育成と技術向上を図るとともに、野球殿堂入り受賞を記念して運動公園に記念レリーフを設置してまいります。

芸術文化の振興

誰にでも、自分を表現したいという欲求や、美しいもの、優れたものを観たり聴いたりしたいという欲求があります。このような状況で、芸術や文化に対する関心が高まりつつあるなかで、中央公民館を拠点として芸術文化の活動が活発に行われています。これらの活動を支援してまいるとともに、引き続き小中学生の芸術鑑賞の集いを実施してまいります。

生涯学習と生涯スポーツの推進

人々が生涯を通じて自由な意志に基づき、自発的且つ自主的に自分の能力に合わせて、それぞれ適した手段や方法によって学習し、生きがいを見いだしながら自己充実に図っていくことが生涯学習です。

また、情報化社会に対応した情報教育の一層の推進を図っております。

産業の活力みなぎるまちづくり

観光リゾートと
商業の振興

わが大洗町は、三万を水に囲まれ自然豊かな地域であります。一方、北海道と結ぶカーフェリーの週6便から週12便への増便に加え、高速道路整備、国道51号線の4車線化、県道大洗・友部線の成田バイパスの開通など、大洗町への交通アクセスが一段と充実してまいりました。

このため、来遊者も多く観光の振興策を具体的に進める必要があり、大洗町の建設について、昨年は、整備基本計画策定委員会が設置され、検討を進めてまいりました。

本年度は「海の世界から人と地球の未来を考える」を基本テーマに、入館者数を年間100万人（現在約60万人）を目標に、基本設計に入ることにし、平成12年度開館に向けて取り組みこととなっています。

水産業の振興
水産加工業の振興

水産業を取り巻く内外の厳しい環境に対応し、来るべき21世紀に向けて、活力のある漁業地域として、水産業の一層の振興を図ることが重要な課題であります。このため、昨年度、財団法人大洗町漁業振興協会の設立に向けて支援してまいりました。本年度は、組織を活用し事業の推進を図り、漁業の経営基盤の強化に努めてまいります。



農業・林業の振興

今日の農業を取り巻く情勢は、輸入自由化の拡大による影響を受け、価額の低迷や産地間競争の激化、さらには後継者不足等々極めて厳しい状況にあります。国民の半世紀の永きにわたり、国民の

また、安定した漁獲が出来るよう、沖合に並型漁礁を設置する資源管理型漁場開発事業を行ない、漁家経営の安定化を図ってまいります。

今日では、前浜での水揚げが不安定であるため大半の加工原料は、県外産原料並びに輸入原料に依存しています。このため、水産物加工の経営安定、生活環境の向上を図る必要があります。昨年に引き続き、水産加工施設等改善事業、金利子補給に対して助成してまいります。

この対策は、市場原理の導入や生産者の主体的取り組みの重視という新食糧法の理念を踏まえて、従来以上に、生産者や地域の自主性を尊重するとともに、生産調整の実行を確保し、自主流通米の需給と価格の安定を図ることとしていくものであります。

平成8年度の生産調整目標面積につきましては、平成6年及び7年産米の2年連続の豊作が政府の持ち越し在庫や自主流通米の価格に大きな影響を与えている状況から、国と生産者団体は、農家経営のため、やむを得ない措置として、前年より多い面積が決定され、本町には91ヘクタールが通知されたところであります。

このため、新しい生産調整推進対策として、町では、新生産調整推進対策事業・とも補償基金造成促進事業・とも補償推進事業・新生産調整推進対策協議会補助・土地改良区水利費補助・ブロックローテーション確立対策事業・新生産調整推進対策条件整備事業補助を行ない円滑な推進を図ってまい

ります。また、昨年に引き続き、那珂川沿岸農業水利事業に対して負担金を計上するほか、畜産環境整備促進事業を推進し、畜産経営者に対して支援を図ってまいります。

林業につきましては、松食い虫防除のため、引き続き薬剤散布を行うほか、民有林の造林事業を行ってまいります。

最後に、行政改革の推進

行政改革の推進

最後になりましたが、今後の町政運営を推進するにあたり、行政改革大綱を策定し、行政改革を進めてまいります。

近年の急激な社会情勢の変化の中で、多様化・高度化する町民ニーズに柔軟かつ的確にこたえていくためには、長期的な視点に立った総合的、計画的な行政運営が強く望まれています。

当町では、これまでも事務事業の見直し、組織、機構の簡素合理化、民間委託、住民情報及び税務情報システムの導入、財務事務の電算化など効率的な行政運営の推進に努めてまいりました。今後さらに、行政改革大綱に基づいて、スクラップアンドビルドの原則を踏まえて、組織の見直し、再編を進めていくとともに事務処理につきましては、さらに電

算化の推進を図り効率化に努めてまいります。

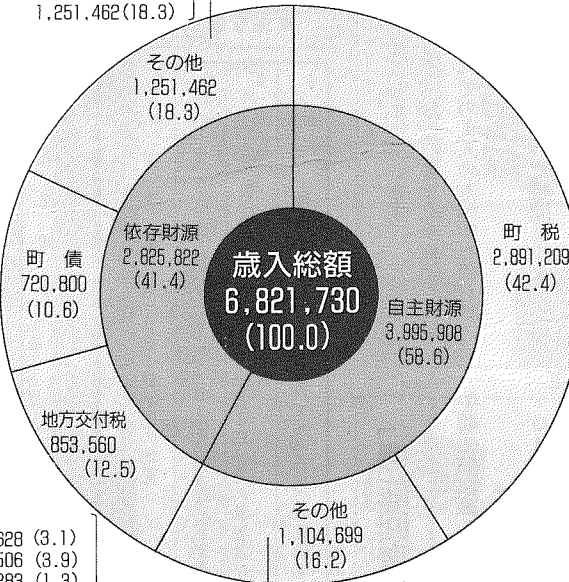
一方、信頼される町政を推進するためには、合理的かつ適正な人事管理を進めていく必要があります。このため、定期的な人事異動を行なうとともに、適材適所、適正な人員の配置に努めてまいります。また、行政事務の高度化・多様化に対応できる人材の養成を図るため、本年度も引き続き自治大

学校への派遣、県のふるさと塾への参加、県への実務研修生の派遣、さらには、行政課題別に特定分野についての高度な研修を実施してまいります。

財政運営に当たりましては、社会経済情勢に財政が弾力的に対応していく必要があります。このため健全財政を基本とし、最小の経費で最大の効果を上げられるよう努力し、長期的展望に立つて経費の

重点的効率的配分を推進します。また、高齢者社会に向けての行政サービスの方針について検討するとともに、行政と町民の役割分担等に配慮しつつ、受益者負担の適正に努めてまいります。

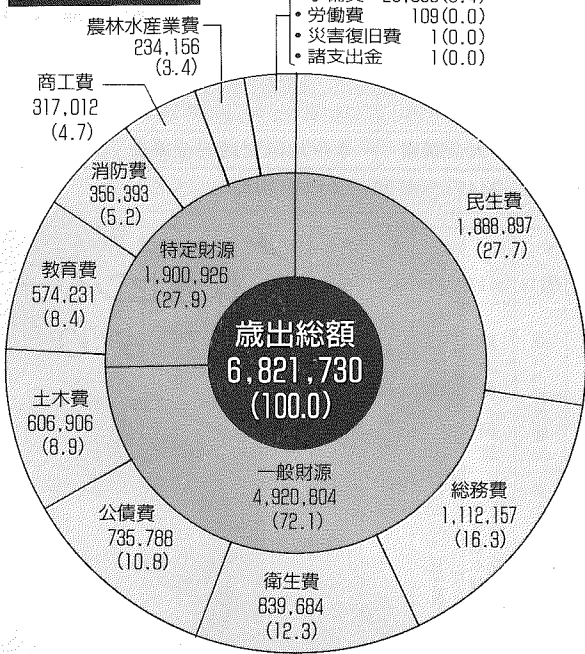
歳入予算



単位：千円
()内は構成比%

一般会計歳入歳出予算のあらまし

歳出予算



その他

地方譲与税	156,400	(2.3)
利子割交付税	62,967	(0.9)
ゴルフ場利用税交付金	44,600	(0.7)
特別地方消費税交付金	15,600	(0.2)
自動車取得税交付金	43,265	(0.6)
交通安全対策特別交付金	5,500	(0.1)
国庫支出金	289,396	(4.2)
県支出金	383,734	(5.6)
諸収入	250,000	(3.7)
計	1,251,462	(18.3)

その他

分担金及び負担金	212,628	(3.1)
使用料及び手数料	263,506	(3.9)
財産収入	86,283	(1.3)
寄附金	223	(0.0)
繰入金	398,635	(5.8)
繰越金	61,293	(0.9)
諸収入	82,131	(1.2)
計	1,104,699	(16.2)

たしかめましたか
あなたの財産！



《固定資産課税台帳の縦覧ができます》

▷日 時 4月1日(月)より4月22日(月)まで
(土曜日・日曜日を除く)
午前9時より午後5時まで

▷場 所 町役場税務課

◎ご覧になれる方

固定資産の所有者および納税管理人または、これらの代理人(本人の委任状が必要)

◎問合せ先 町役場税務課 (☎267-5111)

団員募集

大洗町民吹奏楽団

2年前に、町民による吹奏楽団が発足し、現在24名の団員で楽しく練習をしています。

学生の時経験された方、まったく初めての方、音楽が好きな方なら、どなたでも結構です。

▽申し込み先 漁村センター研修室
●町役場生涯学習課 (小野瀬 ☎267-0230)
●町役場住民課 (藤本 ☎267-5111)

▽団員資格 小学生以上

▽団費 月額1,000円

▽練習日 毎週日曜日
午後6時～9時

▽練習場所 大洗文化センター内

青色申告会に

加入しましょう

青色申告会では、税制の不利益を改善するため青色申告者個人の立場から改正の要望を行ったり、国民健康保険制度や国民年金の制度改善など老後の生活の安定充実のための運動に取り組んでいます。

また、青色申告の基礎から合理的な記帳のしかたや決算申告の実際までを講習会などで丁寧に指導しますので、まだ加入していない方は、ぜひこの機会に加入いたしましょう。

◎問合せ先 大洗町青色申告会 (町商工会内) ☎267-1711

天妃神社の例祭について

祝町「天妃神社」の例祭が今年も4月の第3日曜日に行われます。
町内の皆さん、お誘い合わせのうえ是非、お出かけ下さい。



特設相談所が

開設されます



▼とき 4月25日(木)
午前10時～午後3時
▼ところ 役場3階会議室
▼相談者 弁護士・武田隆志先生
人権擁護委員
▼主催 法務局人権擁護課職員
水戸地方司法局・水戸人権擁護委員協議会
◎相談料は無料ですので、お気軽にご相談下さい。



老人医療費の
一部負担金が
値上げされます

平成8年4月1日より、外来の一部負担金(窓口で支払う医療費)が、1カ月につき「1,010円」から「1,020円」に、入院時の負担金が、「700円」から「710円」に引き上げられました。

今回の改定は、平成7年度より導入された一部負担金の物価スライド制による改定となります。なお低所得者にかかる入院時一部負担金は、据置きとなります。

◎問合せ先 町役場保健課関係 ☎267-5111・内線121

なるほど健康

＝大切なお孫さんのために＝

子供もかわいいが、孫へ対してのかわいさという気持ちは、又格別だとおっしゃるおじいちゃんおばあちゃんが多いようです。子育て現役中は、生活していくために働くのもいっしょけんめい、又子供の将来の事を考えたりしつけをしたりと夢中で過ごしてしまふようですが、相手が孫になると多少のんびり構えられるせいでしょうか、かわいさという気持ち一杯で接する事ができるようです。そんなおじいちゃんおばあちゃんへ今月は保健婦からお願いをこめて書きます。

成人病については、皆さんに今までしつこい程あれこれとお話をしてきましたが、悪い生活習慣の長い間の積み重ねにより、ある年齢(中年)になると発症する病気のことをまとめて言っています。ではこの成人病が、現在かわいい盛りのお子さんや孫にすくすく発病しつづけることも存じでしょうか。

ある統計によると、肥満傾向にある子は10年間で約2倍に増え、又コレステロールや中性脂肪あるいは血圧も高いといった成人病予備軍が4人に1人の割合でいるという報告もされています。

原因は、現在の生活習慣にあるようです。まず、好きな物を好きなだけ食べられるという恵まれた環境による栄養の偏り、夜ふかし朝寝ぼけの不規則生活、遊びの変化による運動不足などから、しっかりと成人病の芽をめばえさせてしまっています。

国民年金

4月分の納期は
4月30日迄です。

町の人口と世帯

(3月1日現在)

人口 20,612人 (-18)
男 10,209人 (-5)
女 10,403人 (-13)
世帯数 6,531戸 (+3)
転入 35人 転出 42人
出生 9人 死亡 20人

大洗文化センター行事予定表(4/11～26)

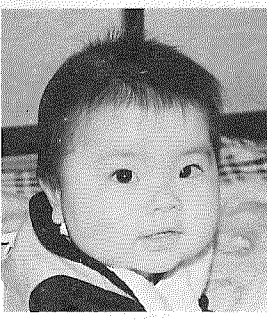
(H8.3.7現在)

開催日	開始時間	催事内容	開催場所	主 催	入場方法
4月11日(木)・14日(日)・25日(木)	19:00～	コーラス練習	中会議室	コールさざなみ	関係者
4月19日(金)	10:00～	ピアノ発表会	ホール	ふじの会	関係者
4月14日(日)	10:30～	マンガ映画上映	ホール	日立セントラル(株)	有 料
4月21日(日)	10:30～	運動免許更新時講習会	大会議室	水戸地区交通安全協会	関係者

※主な催しのみです。詳しくは大洗文化センター(☎266-2442)へお問い合わせ下さい。

5/10	5/9	5/8	5/2	5/1	4/25	4/25	4/24	4/23	4/22	4/19	4/18	4/17	4/16	4/11	月(曜)日
三種混合	離乳食教室	生ボリオ授与	日本脳炎	日本脳炎	乳児健診	国保相談	乳がん検診(マンモ・視触診)	乳がん検診(マンモ・視触診)	乳がん検診(マンモ・視触診)	三種混合	一歳六ヶ月児健診	一般診療・相談	母親教室④	母親教室③	事業名
生後3ヶ月～90ヶ月までの乳幼児	母親	生後3ヶ月～12ヶ月の乳児及び	3歳～就学前の幼児	3歳～就学前の幼児	生後3ヶ月～4ヶ月の乳児	老人医療受給券新規交付対象者	50歳以上の女性で検診申込者	50歳以上の女性で検診申込者	50歳以上の女性で検診申込者	生後3ヶ月～90ヶ月までの乳幼児	満1歳6ヶ月に達した幼児	前年度基本健康診査で要指導の方及び一般住民	妊娠6ヶ月～8ヶ月の初産の方	妊娠6ヶ月～8ヶ月の初産の方	対 象
2時15分	11時00分	1時15分	2時15分	2時15分	1時00分	9時30分	1時00分	2時00分	2時00分	1時15分	2時00分	1時00分	3時30分	10時00分	受付実施時間

保健センター
だより



(角3区2)

田山江里子ちゃん
(9ヶ月)

「機能回復訓練」

午前の部訓練 (午前9時～午前11時)
○4月16日(火)
○4月19日(金)
○4月23日(火)
○4月26日(金)内科医診察指導
○4月30日(火)
○5月10日(金)

午後の部訓練 (午後1時～午後3時)
○5月7日(火)専門療法士指導
訓練場所 大洗町保健センター
訓練対象 障害をもった方で機能回復訓練が必要の方
※雨天の場合は、いずれの訓練も中止となります。